



2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月11日

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社
 コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江里口俊文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 佐伯賢二

TEL 0968-66-2111

四半期報告書提出予定日 2021年5月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,106	2.2	98		54		40	
2020年12月期第1四半期	1,130	33.2	163		142		158	

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 23百万円 (%) 2020年12月期第1四半期 197百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	3.91	
2020年12月期第1四半期	15.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	21,293	10,531	49.5	1,018.76
2020年12月期	21,195	10,554	49.8	1,021.00

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 10,531百万円 2020年12月期 10,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)					

2021年12月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

2021年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であることから、現時点では未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	10,346,683 株	2020年12月期	10,346,683 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	9,260 株	2020年12月期	9,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	10,337,423 株	2020年12月期1Q	10,337,423 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想ご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により政府及び自治体から1月に発令された緊急事態宣言や営業時間短縮要請等が、レジャー産業を中心とする当社グループの事業に大きな影響を与え、解除後に利用者数の回復傾向が見られたものの、未だ収束の見通しが立たず厳しい状況が続いております。

この結果、遊園地セグメント、ゴルフセグメントは利用者数が増加しましたが、ホテルセグメントで利用者数が大きく減少したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,106,039千円（前年同期比2.2%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少はあったものの、催事費や補修整備費の減少等により、営業損失は98,517千円（前年同期は163,928千円の損失）となり、経常損失は54,584千円（前年同期は142,548千円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は40,373千円（前年同期は158,508千円の損失）となりました。

	当第1四半期 連結累計期間 (千円)	前第1四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	1,106,039	1,130,875	△24,835	△2.2
営業損失(△)	△98,517	△163,928	65,410	—
経常損失(△)	△54,584	△142,548	87,964	—
親会社株主に帰属する四半期 純損失(△)	△40,373	△158,508	118,134	—

報告セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

・遊園地セグメント

北海道のスキー場は、利用者数が減少したものの客単価の増加により売上高は増加しました。また、九州の遊園地は、緊急事態宣言の発令による外出自粛の影響で2月までは利用者数が減少したものの、解除後の3月は前年が17日間の臨時休園を行ったこともあり、大幅に利用者数が増加しました。この結果、当セグメントの売上高は前年同期比79,356千円増収(+15.8%)の581,315千円となりました。

・ゴルフセグメント

3ゴルフ場は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大型コンペの利用が減少したものの、3密を避けられるスポーツとして個人利用客が増加したため、当セグメントの売上高は前年同期比27,079千円増収(+13.5%)の227,789千円となりました。

・ホテルセグメント

九州及び北海道のホテルとも新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や自治体からの営業時間短縮要請の影響が大きく、また北村温泉ホテルでは2月まで大規模リニューアル工事に伴う休館もあり、全ホテルの宿泊部門、宴会・料飲部門とも低調に推移したため、当セグメントの売上高は前年同期比116,077千円減収(△41.0%)の166,764千円となりました。

・不動産セグメント

不動産セグメントは、既存テナントの一部賃料改定により土地賃貸収入が増加したため、売上高は前年同期比2,947千円増収(+7.4%)の42,562千円となりました。

・土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントは、客土用土販売の減少の影響が大きく、売上高は前年同期比18,141千円減収(△17.2%)の87,608千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産額合計は21,293,644千円（前連結会計年度末比97,977千円増加）となりました。

流動資産は、1,114,953千円（前連結会計年度末比126,521千円増加）となりました。主な要因は、現金及び預金が増加したことによるものであります。

固定資産は、20,178,691千円（前連結会計年度末比28,543千円減少）となりました。主な要因は、投資有価証券、繰延税金資産が増加したものの、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少したことによるものであります。

流動負債は、4,887,086千円（前連結会計年度末比473,202千円増加）となりました。主な要因は、未払金が増加したものの、営業未払金、短期借入金が増加したことによるものであります。

固定負債は、5,875,194千円（前連結会計年度末比352,049千円減少）となりました。主な要因は、長期借入金、長期預り金が増加したことによるものであります。

純資産は、10,531,363千円（前連結会計年度末比23,175千円減少）となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が増加したものの、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化している状況から現時点では合理的に算定することが困難であるため、未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	476,314	627,333
受取手形及び売掛金	223,221	230,238
商品	44,405	44,707
原材料及び貯蔵品	45,040	37,874
その他	203,194	178,752
貸倒引当金	△3,744	△3,954
流動資産合計	988,431	1,114,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,381,961	3,338,633
機械装置及び運搬具(純額)	572,410	556,071
土地	14,917,042	14,917,719
その他(純額)	161,149	155,326
有形固定資産合計	19,032,563	18,967,750
無形固定資産		
その他	213,028	214,421
無形固定資産合計	213,028	214,421
投資その他の資産		
投資有価証券	270,437	295,015
繰延税金資産	429,417	440,869
退職給付に係る資産	179,489	179,761
その他	83,399	81,973
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	961,643	996,519
固定資産合計	20,207,235	20,178,691
資産合計	21,195,666	21,293,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,879	52,992
営業未払金	92,200	209,403
短期借入金	3,898,696	4,284,488
未払金	246,535	198,777
未払法人税等	900	19,962
賞与引当金	—	24,671
その他	112,672	96,791
流動負債合計	4,413,884	4,887,086
固定負債		
長期借入金	3,569,063	3,243,590
長期預り金	2,516,422	2,489,722
退職給付に係る負債	10,803	11,446
その他	130,954	130,436
固定負債合計	6,227,244	5,875,194
負債合計	10,641,128	10,762,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	1,577,938	1,537,564
自己株式	△3,036	△3,036
株主資本合計	10,522,837	10,482,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,700	48,899
その他の包括利益累計額合計	31,700	48,899
純資産合計	10,554,538	10,531,363
負債純資産合計	21,195,666	21,293,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	1,130,875	1,106,039
売上原価	1,153,447	1,064,111
売上総利益又は売上総損失(△)	△22,572	41,927
販売費及び一般管理費	141,356	140,445
営業損失(△)	△163,928	△98,517
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	1,440	1,590
受取賃貸料	2,080	2,155
受取保険金	20,854	5,501
助成金収入	2,972	45,265
雑収入	3,930	1,709
営業外収益合計	31,278	56,222
営業外費用		
支払利息	9,841	10,711
雑損失	57	1,578
営業外費用合計	9,899	12,289
経常損失(△)	△142,548	△54,584
特別利益		
固定資産売却益	2,507	2,018
特別利益合計	2,507	2,018
特別損失		
固定資産除売却損	30,082	—
投資有価証券評価損	1,471	—
臨時休業による損失	※ 33,387	—
特別損失合計	64,940	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△204,982	△52,566
法人税、住民税及び事業税	4,147	6,639
法人税等調整額	△50,621	△18,831
法人税等合計	△46,474	△12,192
四半期純損失(△)	△158,508	△40,373
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△158,508	△40,373

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純損失(△)	△158,508	△40,373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,805	17,198
その他の包括利益合計	△38,805	17,198
四半期包括利益	△197,313	△23,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△197,313	△23,175
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

政府より2021年4月23日に4都府県に発令された緊急事態宣言が全国的に拡大傾向にあり、各自治体からの外出自粛要請、並びにこれらを踏まえた当社及び当社グループにおける営業時間短縮など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響に関して不透明な状況が続いておりますが、現時点における当社グループへの影響は限定的であると想定しており、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※臨時休業による損失

前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、政府及び各自治体から出された外出自粛要請等を受け、九州の遊園地をはじめとする当社グループの一部事業所で、ゴールデンウィークを含む期間におきまして臨時休業や営業時間短縮を実施いたしました。このため、3月の臨時休業期間中の遊園地事業において発生した固定費(人件費・減価償却費など)及び3月から5月にかけてのイベント中止に係る費用を臨時休業による損失として特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建 設資材事 業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	501,959	200,709	282,841	39,614	105,750	1,130,875	—	1,130,875
セグメント間の内部売上高 又は振替高	737	2,709	5,524	2,802	9,882	21,656	△21,656	—
計	502,696	203,418	288,366	42,416	115,633	1,152,531	△21,656	1,130,875
セグメント利益又は損失(△)	△18,070	△16,500	△106,840	26,794	37,674	△76,943	△86,985	△163,928

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△79,431千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建 設資材事 業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	581,315	227,789	166,764	42,562	87,608	1,106,039	—	1,106,039
セグメント間の内部売上高 又は振替高	594	2,738	5,030	3,142	1,982	13,486	△13,486	—
計	581,909	230,527	171,794	45,704	89,591	1,119,526	△13,486	1,106,039
セグメント利益又は損失(△)	55,106	11,161	△132,197	29,486	17,957	△18,487	△80,030	△98,517

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△80,758千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。